

はこだて旅するパスポート&フリーパス

エリア限定

JR バス 市電

2日間乗り放題

共通フリー乗車券

大人 3,080円

こども 1,540円

ご利用期間
平成28年3月25日(金)まで

発売期間
平成28年3月24日(木)まで

《発売箇所》
JR北海道函館支社管内の主な駅・ツインクルプラザ(旅行センター)※1

※1 発売箇所は最終ページをご覧ください。
※2 ご利用条件など詳しくは最終ページ、また係員におたずねください。

さらに!
津軽海峡フェリーが2割引



(別途料金)



函館市

函館市観光部
今野 史章



北斗市

北斗市経済部観光課
出口 一美



七飯町

森観光協会
村田 星香

七飯町
今野 志保



鹿部町

鹿部町役場
観光商工課
金澤 佑



森町

北海道新幹線新駅沿線協議会

函館市 北斗市 七飯町 鹿部町 森 町

JR北海道

函館バス

函館市企業局交通部
Hakodate City Tram Department

海でつながる道がある。
Ocean Road 津軽海峡フェリー

はこだて旅するパスポート&フリーパス



北海道新幹線
新函館北斗駅

北海道新幹線新函館北斗駅沿線の5つのマチを、見て、食べて、知って、感動いっぱいに楽しむ。さあ、パスポートをもって出かけよう!

平成28年3月26日には北海道新幹線新函館北斗駅が開業します。太平洋と津軽海峡に囲まれた豊かな漁場と穏やかな気候がはぐくむ絶品グルメ。交易で栄えたマチの歴史は西洋文化の息づかいとおもかげを残し、本州ともますます身近になって旅の楽しみがさらにふくらみます。
5つのマチのすみずみまで、お得なフリーパスをもって、ちょっとよくばりな旅を満喫してください。



津軽海峡フェリー
函館ターミナル

はこだて旅するパスポート対象エリアMAP



「はこだて旅するパスポート」特典

「はこだて旅するパスポート・フリーパス」フリーエリア内の提携13施設で(地図内の得マーク)お得なサービスを受けることができます。特典内容はパンフレット裏表紙(得マークの施設)をご確認ください。







特典

津軽海峡フェリー
「はこだて旅するパスポート」をフェリー窓口で呈示すると、運賃・料金が20%割引で購入できます。

得は「はこだて旅するパスポート」呈示で特典が受けられる施設です。
※詳しくは裏表紙をご参照ください。

フリーエリアのご案内

JR　**函館本線の函館～森間と江差線の五稜郭～渡島当別間の普通列車普通車自由席**

※特急列車をご利用の場合は、別途特急券が必要です。
※フリーエリア外にまたがって利用する場合は、フリーエリア最外方の駅からの運賃が別途必要です。
※「はこだて旅するフリーパス（特急列車用）」ご利用の場合、上記エリア内の特急列車普通車自由席もご利用いただけます。

函館バス　**函館市内全線、函館～長万部線（バスセンター～森駅前）、砂原線（森駅前～砂原東3丁目）、濁川線、七飯経由鹿部線、鹿部海岸線、鹿部駅線、下海岸線、鉄山・襶眉野・川汲線、函館～知内線（バスセンター～当別トラピスト入口）、快速松前号（函館駅～当別駅前）、上磯線、北斗南北連絡バス**

函館市電　**全線**



函館市電

函館どつく前方面　谷地頭方面
DY01
D 函館どつく前方面　Y 谷地頭方面

函館バス

1系統　10系統
16系統　59系統
とびっこ　105系統
14系統　ループ
96系統　元町ベイエリア周遊号
6系統　五稜郭タワー・トラピスチヌシャトルバス
6-2系統

JR

JR路線

JR バス

JR 対象路線　対象外路線
バス 下海岸線　七飯経由鹿部線
鉄山・襶眉野・川汲線　快速松前号
函館～長万部線　函館～知内線
鹿部海岸線　上磯線
鹿部駅線　北斗南北連絡バス
砂原線　濁川線

特典

はこだて旅するパスポートを提示すると、津軽海峡フェリー（函館⇔青森・大間航路）の運賃・料金が20%割引になります。

函館フェリーターミナルへの行き方

路線バス（函館バス）をご利用の場合

●北大・上磯行きバス　北大水産学部前下車徒歩約5分。
●⑯番系統五稜郭経由　フェリー前行きバス　フェリーターミナル前下車。

「はこだて旅するパスポート」には含まれていません（割引購入特典です）。別途お支払いください。

JRも、バスも、市電も2日間乗り放題。さらに、フェリー料金も割引に。

モデルコースで使用できる時刻表をメインにご紹介。（各ページ参照）モデルコース内の番号と対応しているので「はこだて旅するパスポート」をどんどん使って観光名所をぐるりと巡って。

※「モデルコース」に基づいた時刻表を中心に掲載しております。この他の時刻に関しては各交通機関のホームページまたはお電話にてお問い合わせください。　※なお、各時刻は変更となる場合がございますので、必ず事前に最新の時刻をお確かめください。

JR

詳しい時刻表はコチラから▲

⑫ <下り>函館発 ▶ 森着

函館発	7:17	8:18		9:46	10:49	11:58	13:16	14:26	15:42	16:16	16:45	17:25	19:26
七飯発	7:38	8:39		10:06着	11:09	12:19着	13:36	14:47	16:02着	16:36着	17:06	17:46	19:47着
大沼発	8:00	9:05	9:21		11:33		13:52	15:11			17:36	18:03	
大沼公園発	8:02着	9:08	=		11:36		13:55	=			=	18:06	
流山温泉発		=	9:30		=		=	15:20			17:45	=	
鹿部発		=	9:42		=		=	15:33			17:59	=	
森着		9:46	10:11		12:14		14:24	16:02			18:30	18:34	

⑮ <上り>森発 ▶ 函館着

森発	8:07	9:07			11:25	11:54	13:30	14:45		16:19	16:11	17:58	19:57	20:50
鹿部発	8:37	=			=	12:23	=	15:15		=	16:40	18:28	=	21:21
流山温泉発	8:49	=			=	12:35	=	15:27		=	16:52	18:40	=	=
大沼公園発	=	9:33			12:10	=	14:06	=		16:53	=	=	20:33	=
大沼発	9:00	=			12:13	12:44	14:09	15:36		16:55着	17:01	18:48	20:36	21:43
七飯発	9:16	9:48	10:15	11:26	12:31	13:00	14:25	15:52	16:19		17:18	19:05	20:59	22:07
函館着	9:36	10:08	10:35	11:46	12:52	13:19	14:44	16:11	16:39		17:39	19:25	21:19	22:27

※函館～森間の主な普通列車の時刻を掲載しておりますので、途中駅の時刻、その他の時刻については、ホームページまたは係員にお尋ねください。

函館市電

詳しい時刻表はコチラから▲

⑨ 五稜郭公園前発　湯の川方面

函館市電2・5系統	
7	10,16,22,28,34,40,46,52,58
8~19	04,10,16,22,28,34,40,46,52,58
20	04,10,16,22,30,42,54
21	06,18,30,42,55
22	15,35,55

※平日のみ

④ 函館駅前発 函館どつく・谷地頭方面行き

函館市電2・5系統	
6	36,40,43,48,54,56
7	00,06,12,18,24,30,36,42,48,54
8	00,03,06,12,18,24,30,36,42,48,54
9~18	00,06,12,18,24,30,36,42,48,54
19	00,06,12,18,24,30,36,47,59
20	11,23,35,47,59
21	11,31,54
22	17

※平日のみ　※土・日・祝日のみ

① 函館駅前発 湯の川方面行き ※五稜郭公園前経由

函館市電2・5系統	
6	53,59
7	01,05,11,13,17,23,25,29,35,41,47,53,59
8~19	05,11,17,23,29,35,41,47,53,59
20	05,15,27,39,51
21	03,15,27,40
22	00,20,40

※平日のみ　※土・日・祝日のみ

⑤ 湯の川発 谷地頭・函館どつく方面

函館市電2・5系統	
6	13,18,24,25,29,35,41,47,53,58
7~18	04,10,16,22,28,34,40,46,52,58
19	04,16,28,40,52
20	04,16,28,40
21	00,23,47

※平日のみ　※土・日・祝日のみ

函館バス

詳しい時刻表はコチラから▲

元町ベイエリア周遊号（観光バス）運行表
※函館駅～十字街エリア　函館駅前（4番のりば）発着

函館駅前（4番のりば）	9:00	この間40分間隔で運行	17:00
はこだてビール前	9:06		17:06
金森洋物館・BAYはこだて前	9:09		17:09
十字街	9:12		17:12
ロープウェイ前	9:15		17:15
元町	9:17		17:17
明治館前	9:23		17:23
函館駅前（4番のりば）	9:31		17:31

※年末年始に運休になる場合がございます。

② 五稜郭(au前)発 恵山御崎行き
経由－なとわえさん前、恵山登山口
行先－恵山御崎

7	24	13	31
8	36	14	53
9		15	
10	18	16	34
11	43	17	59
12			

③ 恵山登山口発
下海岸線函館バスセンター行き
経由－なとわえさん前、函館駅前
行先－函館バスセンター

6	09	12	
7		13	
8	05	14	43
9		15	
10	06	16	05
11	59	17	46

⑥ 五稜郭(信金前)発　16系統　北大前・フェリー前行き
経由－ガス会社前、市立函館病院
行先－フェリー前

	平日	土・日・祝		平日	土・日・祝
6	57		13	15,45	20,55
7	15,24,36,50	05,48	14	15,45	29
8	15,35,54	10,32,54	15	15,41	00,39
9	15,45	14,53	16	08,38	14,44
10	15,45	25	17	09,38	13,48
11	15,45	00,35	18	12,57	23
12	15,45	09,45	19	42	05,42

⑧ フェリー前発　16系統　日吉営業所行き
経由－市立函館病院
行先－日吉営業所前

	平日	土・日・祝		平日	土・日・祝
6			13	15,45	14,49
7	06,26,44,53	02,33,45	14	15,45	24,58
8	05,25,50	22,44	15	15,45	29
9	10,24,45	06,23,43	16	11,38	08,43
10	15,45	22,54	17	08,44	13,47
11	15,45	29	18	13,47	22,57
12	15,45	04,38	19	26	33
			20	11	10

⑩ 上磯駅前発
北斗市南北街道連絡バス
南地区→北地区
経由－清川、文月
行先－総合分庁舎

12	39
13	04
14	
15	
16	02

※土・日・祝　※平日

⑪ 清川陣屋発　北斗市南北街道連絡バス
北地区→南地区
経由－上磯、北斗市役所
行先－総合運動公園

7	51	13	
8		14	16
9	19	15	46
10		16	06
11			
12			

※土・日・祝　※平日

⑬ 濁川温泉電停前発
経由－トラピスチヌ入口・川汲
行先－鹿部出張所

8	
9	
10	53
11	
12	
13	08
14	
15	20
16	
17	07

⑭ 鹿部出張所発
行先－函館バスセンター

6	
7	36
8	05
9	30
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	12,17

◎パスポート呈示で20%割引！

津軽海峡フェリー

詳しい時刻表はコチラから▲

⑦ 函館⇔大間 40km　所要時間：1時間30分　船舶は全て「大函丸」
平成27年4月～12月　※繁忙期を除く

便	函館発	大間着	便	大間発	函館着
6	9:10	10:40	5	7:00	8:30
10	16:30	18:00	9	14:10	15:40

はこだて旅するパスポート&フリーパス

で5つのマチを楽しくお得に巡りましょ♪♪

JRも、バスも、市電も2日間乗り放題だから交通費がダンゼンお得!
エリア内を巡ってグルメも、レジャーも、温泉も思いっきり楽しめます。
しかも、パスポート券の呈示でさまざまな特典もご用意。
見どころ満載の5つのマチを楽しく、お得に巡る旅へ、いざ出発!

モデルコース

1日目

出発 **湯の川温泉**
湯川温泉電停前 バス停 10:53発

↓ バス ⑬鉄山・蛾眉野・川汲線 鹿部海岸線 鹿部出張所行 1,730円

12:18着 渡島信金前 バス停

↓ 徒歩

昼食 **太田食堂**
ご当地グルメ(たらこ天丼、たらこラーメン)
12:20〜13:10





↓ 徒歩

観光 **しかべ間歇泉公園**
(※100円割引)鹿部・食とうまいもの館
13:20〜14:20





↓ 徒歩

鹿部出張所 バス停 14:35発

↓ バス 420円

14:52着 **鹿部駅** 15:15発

↓ JR 840円 ※車窓から 新函館北斗駅

16:11着 **函館駅**
函館駅前 電停 16:24発

↓ 市電 ④函館駅前 ▶十字街 210円

16:29着 十字街電停

↓ 徒歩

観光 **西部地区散策〜ロープウェイ**
(※約1割引)
〜函館山(夜景・レストラン)

↓ 徒歩

十字街電停 19:29発

↓ 市電 250円

20:05着 湯の川温泉 電停

↓

湯の川温泉 宿泊

ルートMAP





1日目 合計3,450円

2日目

出発 **湯の川温泉**
湯の川温泉 電停 7:36発

↓ 市電 ⑤湯の川温泉 ▶函館駅 240円

8:06着 **函館駅** 8:18発

↓ JR 普通列車 函館本線 540円

9:08着 **大沼公園駅**

↓ 徒歩

観光 **大沼公園で自由時間**
(約2時間)

↓ 徒歩

大沼公園駅 11:36発

↓ JR 普通列車 函館本線 450円

12:14着 **森 駅**

↓

昼食 **森駅で名物のいかめし**



↓

森 駅 13:30発

↓ JR 普通列車 930円

14:20着 **渡島大野駅**
大野駅前 バス停 14:36発

↓ バス 340円

14:50着 東前 バス停

↓ 徒歩

観光 **あぐりへい屋**
新はこだてJAの直販所。トマトソフトもおススメ

↓ 徒歩

東前 バス停 15:39発

↓ バス 420円

16:12着 函館駅前 バス停
函館駅前 電停 16:29発

↓ 市電 240円

16:59着 **湯の川温泉**

ルートMAP







北海道新幹線
新函館北斗駅完成予想図
提供:鉄道・運輸機構



2日目 合計3,160円

2日間合計(通常料金) 6,610円 ▶ **3,080円!** ほぼ倍額もお得!

※各時刻・運賃は平成27年3月1日現在のものです。変更となる場合がございますので、必ず事前にお確かめください。

函館市



夏も冬も。朝も夜も。大満足!

幕末のドラマを伝える五稜郭。
異国情緒たっぷりの元町周辺やベイエリア。
縄文時代の遺跡や北海道初の国宝…。
函館は見どころも味覚なども楽しさ満載!

函館市アクセス情報

◎札幌～函館(JR特急で約3時間30分)
◎仙台～函館
(JR東北新幹線+特急で約4時間)
◎青森～函館(JR特急で約2時間)
◎東京～函館
(JR東北新幹線+特急で約5時間30分)

金森赤レンガ倉庫

明治に生まれた“異国の夢を売る店”

明治中期に金森洋物店が利用しなくなったレンガ倉庫を買い取り、再利用した施設。アクセサリーやインテリア小物などのショッピングやビアホール、レストランで函館の味も楽しめます。





函館ビヤホール



ジンギスカンビヤホール風
(2～3人用)3,218円(税込)

■住所／函館市末広町14-12
■TEL／0138-27-1010
■営業時間／
平日11:30～22:00
土・日・祝11:00～22:00
(L.O.21:30)
■定休日／無休
http://www.hkumaiyo.com/

ベイサイドレストラン みなとの森



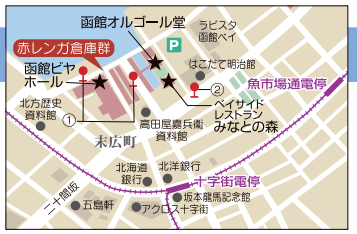
ランチメニュー1,550円(税込)～

■住所／函館市豊川町11-5
■TEL／0138-21-1181
■営業時間／
平日11:30～21:30
土・日・祝11:00～21:30
(L.O.21:00)
■定休日／無休
http://www.hkumaiyo.com/beerhall/minatonomori/

函館オルゴール堂



■住所／函館市豊川町11-5
BAYはこだて2号館
■TEL／0138-21-1055
■営業時間／
9:30～19:00
季節により開館時間が延長になる場合があります。
■定休日／不定休
http://www.otaru-orgel.co.jp/



元町ベイエリア周遊号バス停 ①(ロープウェイ・元町行き)
②(函館駅前行き)

■住所／函館市末広町14-12
■TEL／0138-27-5530
■営業時間／9:30～19:00(季節により変動)
■定休日／年中無休(メンテナンスで休業あり)
■入場料／無料
■アクセス／JR函館駅より徒歩15分 車で5分
http://www.hakodate-kanemori.com/

五島軒本店

函館西部地区末広町の二十間坂に面した場所に位置し、創業130年を越える歴史を誇る老舗の洋食屋さん「五島軒」。その名の由来は、初代経営者若山惣太郎が当時ハリストス正教会に10年従事しロシア料理とパンの作り方を覚えた五島栄吉(初代コック長)と出会い、「五島」の名を取ったお店を一緒に始めたことによります。明治、大正、昭和と幾度も焼失に遭い再建し今に至ります。白壁の瀟洒な建物の中に入るとレトロ&モダンで格調高い店内はとても歴史を感じます。



明治の洋食セット
2,160円(税込)



五島軒本店
レストラン 雪河亭

■住所／函館市末広町4-5
■TEL／0138-23-1106
■営業時間／11:30～20:30(L.O.)
(10～3月は20:00迄)
■定休日／月曜日(1～2月のみ)、
3月～12月無休
■アクセス／「十字街」電停下車 徒歩5分



異国情緒なエリア

ハリストス正教会から西洋レストラン

おなじみ函館の代表観光スポット。それぞれ宗派が異なっており、生い立ちの違う3つの建物に改めて異国情緒を実感します。







函館ハリストス正教会

1860年に創立、ロシアビザンチン洋式の建築。愛称は「ガンガン寺」。国の重要文化財。

■住所／函館市元町3-13
■TEL／0138-23-7387
■開館時間／
平日10:00～17:00、
土曜日10:00～16:00、
日曜日13:00～16:00
■休館日／12/26～3月中旬(不定休)
■拝観献金／200円
■アクセス／
「十字街」電停下車 徒歩15分



カトリック元町教会

1877(明治10)年創建。現在の建物は1924(大正13)年に再建。大聖堂内の豪華な祭壇はローマ法王から贈られたもの。

■住所／函館市元町15-30
■TEL／0138-22-6877
■開館時間／10:00～16:00
(日曜日の午前中、礼拝時を除く)
■休館日／12/30～1/5(予定)
■入場料／無料
■アクセス／
「末広町」電停下車 徒歩6分



函館聖ヨハネ教会

1874年創建の英国聖公会の教会。茶色の十字形をした屋根が印象的。

■住所／函館市元町3-23
■TEL／0138-23-5584
■アクセス／
「十字街」電停下車 徒歩15分

縄文時代へタイムスリップ

函館で縄文の心をひもとく

道の駅「縄文ロマン南かやべ」に隣接する函館市縄文文化交流センターには、北海道唯一の国宝「中空土偶」が常設展示されています。土器や装飾づくりなどの体験学習もできます。





昭和50年に旧南茅部町の畑から発見された「中空土偶」(縄文時代後期)。平成19年、北海道初の国宝に指定。

雑穀米や豆などで中空土偶の顔を表現した「中空土偶弁当」は道の駅「縄文ロマン南かやべ」で販売。850円



函館市縄文文化交流センター

■住所／函館市臼尻町551-1
■TEL／0138-25-2030
■開館時間／9:00～17:00(4/1～10/31)
9:00～16:30(11/1～3/31)
■休館日／毎週月曜(祝日の場合翌日)
最終金曜日、年末年始
■入館料／一般300円、学生・児童150円、
未就学児童無料
■アクセス／JR函館駅から約40km 車で約60分
「産業会館前」バス停下車 徒歩15分
http://www.hjcc.jp/index.html



※パンフレット掲載の写真・画像はイメージです。※本パンフレットに掲載の情報は平成27年3月1日現在のものです。交通機関等の時刻、施設等の料金・営業時間・定休日等は変更となる場合がありますので事前にお確かめください。

恵山



低標高で見れる貴重な高山植物群の不思議



前は太平洋、後ろに恵山を望む風光明媚な地

標高618mの活火山で、低標高ながら60種類以上の高山植物が生育している日本百名山の一つで、展望台からは津軽海峡、遠くは青森県下北半島を望むことができます。また、トレッキングコースとしても楽しめます。

■住所／函館市恵山（函館市役所 恵山支所）
■TEL／0138-85-2331
■アクセス／「恵山支所前」バス停下車 徒歩約5分（無料駐車場あり）
http://www.hakobura.jp/db/db-view/2009/03/post-16.html

こだわり泉質、3つの日帰り温泉

恵山の勇壮な姿を展望した後は、周辺の温泉で癒されましょう。

創業大正3年
石田温泉旅館
■住所／函館市柏野町117番地7
■TEL／0138-85-2350
■日帰り入浴／平日15:00～20:00 土日祝日12:00～20:00（不定休、冬期間休業）
■入浴料／大人500円、小学生200円
■アクセス／函館駅より函館バス恵山御崎行に乗車～恵山登山口下車（約110分）
※車で函館駅から（約60分）

美人の湯
ホテル恵風「湯ったり館とどぼっくる」
■住所／函館市恵山岬町61-2
■TEL／0138-86-2121
■日帰り入浴／10:00～21:00（無休）
■入浴料／大人400円、小学生200円
■アクセス／函館駅より函館バス川汲経由椴法華行乗車～椴法華支所前下車（約120分）

高濃度塩化物泉
函館市恵山福祉センター
■住所／函館市柏野町117-209
■TEL／0138-85-2800
■日帰り入浴／平日10:00～21:00（月曜定休／祝日の場合翌日、日曜を除く祝日の翌日）
■入浴料／大人300円、小学生100円
■アクセス／函館駅より函館バス恵山御崎行に乗車～恵山登山口下車（約110分）
※車で函館駅から（約60分）

モデルコース
歴史も自然も夜景もグルメも。函館満喫!

出発 **函館駅**
↓ 市電 ①函館駅前▶五稜郭公園前
五稜郭公園
●五稜郭タワー見学
●五稜郭公園・箱館奉行所見学 10:18発
↓ バス ②下海岸線恵山御崎行き 五稜郭（au前）▶なとわえさん前
11:43着 **なとわえさん前**
●道の駅なとわえさんでおみやげ購入 13:08発
↓ バス 下海岸線恵山御崎行き なとわえさん前▶恵山登山口
13:25着 **恵山登山口**
●恵山つつじ公園見学・昼食
●恵山展望台からの絶景を堪能
●近隣温泉入浴 など 16:05発
↓ バス ③下海岸線函館バスセンター行き 恵山登山口▶函館駅前
18:08着 **函館駅**
↓ 市電 ④函館駅前▶十字街
十字街電停
↓ 徒歩
函館山ロープウェイ山麓駅
↓ ロープウェイ
函館山ロープウェイ山頂駅
●夜景観賞（夕景と夜景）
↓ ロープウェイ
函館山ロープウェイ山麓駅
●夜の西部地区散策・夕食







※2ページの時刻表と合わせてご覧ください。

「浜のお母さん」が捌く活イカは絶品

函館の海の幸といえば「イカ」。函館市漁協・女性部の「浜のお母さん」が切り盛りする食事処「入舟番屋」は、活イカ定食が自慢。鮮度抜群の透き通ったイカをご賞味ください。





入舟番屋
イカ刺し定食1,500円
■住所／函館市入舟町16-7
■TEL／0138-23-3195
■営業時間／土・日11:00～14:00（6～12月）
■定休日／1～5月、月～金曜（6～12月）
■アクセス／「函館どつく前」電停下車 徒歩10分 JR函館駅から車で15分
http://www.hakobura.jp/db/db-food/2011/04/post-197.html

「津軽海峡のマグロ」おまちぃ～!

津軽海峡では主に「本マグロ」が水揚げされますが、マグロの中では希少な品種です。厳しい荒波がうねる津軽海峡は、エサとなるイカや青魚が豊富なため、マグロにとっては良質な環境なのです。一年を通して食べられているマグロですが、冬場のマグロは特に脂のノリが良く、最もおいしい時期といわれます。

こだわりの寿司やさん



おまかせにぎり 3,700円（税別）



季節のおまかせ寿司 3,780円（税込）

すし蔵
■住所／函館市本町4-21
■TEL／0138-32-0138
■営業時間／17:00～26:00
■定休日／日曜日

幸寿司
■住所／函館市湯川町1-27-2
■TEL／0138-59-5437
■営業時間／12:00～22:30
■定休日／火曜日

はこだて旅するパスポート
「函館まちあるき」

“函館まちあるきマップ”を片手に脚で楽しむ26コース!
それぞれのテーマをもったまちあるきマップをご用意しています。夜も楽しめるライトアップコースもあり、函館の街並みをじっくり感じて、一日中楽しむことができます。

「函館まちあるきマップ」の配置箇所
●函館市観光案内所 若松町12-13（JR函館駅内） TEL／0138-23-5440
●函館市地域交流まちづくりセンター 末広町4-19 TEL／0138-22-9700
●函館市元町観光案内所 元町12-18（元町公園内） TEL／0138-27-3333





函館まちあるきマップ（無料配布）

函館市公式観光情報サイト「はこぶら」からもダウンロードできます。
函館まちあるきの最新情報も「はこぶら」で。
はこぶら 検索
http://www.hakobura.jp/course/



函館駅・市内から空港、港に便利な直行バス

はこだて旅するパスポートではご乗車いただけません。別途料金をお支払いください。
バス時刻などのお問い合わせ…函館帝産バス☎0138-55-1111（営業時間 8:00～20:00）

函館空港 8分 湯の川温泉 12分 JR函館駅前 5分 函館国際ホテル 3分 ベイエリア前 2分 函館グランドホテル

フェリーターミナル 15分 JR函館駅前 5分 ラビスタ函館ベイ

函館市 中心部



幕末の北方警備と対外折衝の重責を担った。2010年に復元された。



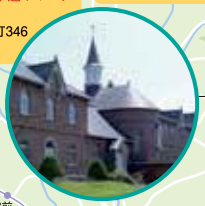
北方防備の目的で造られた日本初のフランス築城方式の星型要塞。



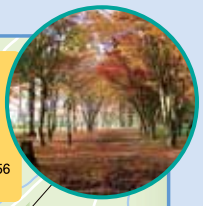
五稜郭に隣接して建つ展望台。眼下に星型の城郭の全貌を確認できる。

明治31年にフランスから派遣された8人の修道女が設立した日本初の女子修道院。園内には、テレジア、ジャンヌダルク、天使ミカエルなどの聖像や資料館があり、道なりに牧歌的な草原が広がっている。売店で手造りのロザリオや菓子を販売。

■住所／函館市上湯川町346
■TEL／0138-57-3331



至トラピスチヌ→修道院



明治35年に造園された豪商岩船氏の元別荘で、道内では珍しい日本庭園。紅葉の時期は特に見事で北海道唯一の国指定文化財庭園。

■住所／函館市見晴町56
■TEL／0138-57-7210

見晴公園（香雪園）



園内には約300種3,000本の熱帯植物が植えられ、ニホンザル等の生き物もいて、12月から5月のゴールデンウィークまで、サル山では温泉に入るサルの姿を見ることができる。

■住所／函館市湯川町3丁目1番15号
■TEL／0138-57-7833
■入園料／一般300円、小学生・中学生100円





ひろ季おまかせ握り（12貫）4,000円（税別）

鮨処ひろ季

■住所／函館市本町26-17（ホテルネッツ2階）
■TEL／0138-55-5553
■営業時間／11:30～14:00、17:00～23:00
■定休日／日曜日



◆函館空港～函館駅
おとな 410円 こども 210円
◆フェリーターミナル～函館駅
おとな 310円 こども 160円

大間

ここが本州最北端!大間崎



「ここが本州最北端の地」の石碑が建つ大間崎。北海道の最南端よりも北に位置しています。函館市汐首岬までの距離は、津軽海峡をはさんで約17.5km。平成6年に水揚げされた440kgのマグロの実物大のモニュメントもあります。

津軽海峡にある見えない線!?



ひとつは動植物の分布境界線を示す「ブラキストン線」。北海道と本州を分ける線が引かれています。もうひとつは1970年に指定された国道279号線の海上道路。北海道と本州を結ぶ線が、実は引かれているのです。

モデルコース

ランチに「大間のマグロ」! 海を旅するノスタルジック函館・大間

出発 湯の川温泉 7:24発
↓ 市電 ⑤湯の川温泉▶五稜郭公園前
五稜郭 7:50発（土日祝は7:48発）
↓ バス ⑥16系統北大前・フェリー前行き 五稜郭(信金前)▶フェリー前
8:20着（土日祝は8:18着） 函館港 9:10発
↓ フェリー ⑦津軽海峡フェリー
10:40着 大間港
↓
自由時間・ランチ
↓
大間港 14:10発
↓ フェリー ⑦津軽海峡フェリー
15:40着 函館港 16:11発（土日祝は16:08発）
↓ バス ⑧16系統日吉営業所行き フェリー前▶五稜郭(au前)
16:36着（土日祝は16:33着） 五稜郭
↓ 市電 ⑨五稜郭公園前▶湯の川温泉
湯の川温泉

※2ページの時刻表と合わせてご覧ください。





大間で本州最北端の地や大間崎を見学。大間マグロでランチ♪



※GW、夏期はフェリー運航ダイヤが異なります。詳しくはHP等をご覧ください。

はこだて旅するパスポートを提示すると、津軽海峡フェリー（函館⇔青森・大間航路）の運賃・料金が20%割引になります。

得は「はこだて旅するパスポート」呈示で特典が受けられる施設です。
※詳しくは裏表紙をご参照ください。

北斗市

何度でも行きたくなる街。

新駅開業に向け活気あふれる北斗市。
開拓の歴史を伝える文化遺産や
春を満喫する桜の園としての名所なども
見逃せないスポットです。



北斗市アクセス情報

◎函館駅前～上磯駅前通
（バスで約50分）
◎函館駅前～当別トラピスト入口
（バスで約1時間16分）
◎函館～上磯（JRで約23分）
◎函館～渡島当別（JRで約43分）





■アクセス／JR渡島当別駅より1.5km 徒歩20分、上磯駅からは車で約20分
バス停（当別トラピスト入口）より1km 徒歩15分　http://www.trappist.or.jp

トラピスト修道院

（正式名称：厳律シトー会・灯台の聖母トラピスト大修道院）

威風堂々、明治41年の赤煉瓦造り

津軽海峡を見下ろす高台にある日本最初の男子修道院。トラピストバターやクッキーが有名で、そのバターを使ったソフトクリームは濃厚で人気商品となっています。

■住所／北斗市三ツ石392
■TEL／0138-75-2108
■営業時間／（売店）
4～10月/9:00～17:00
11～3月/8:30～16:30
■定休日／（売店）
4～12月/無休 1～3月/日曜日、木曜日
■入場料／無料

灯台の聖母トラピスト大修道院 直売店 特製ソフトクリーム

トラピスト発酵バターを練り込んだ「特製ソフトクリーム」。トラピストクッキーをスプーンがわりに使うのがポイント。駐車場の売店でお求めください。

●トラピストバター（200g）…… 1,008円
●トラピストクッキー（中缶）……2,279円
●トラピストクッキー（小缶）……1,460円
●トラピストバター飴（260g）……669円
など、豊富なメニューがあります。

■直売店／トラピスト修道院駐車場
■TEL／0138-75-2139

特製ソフトクリーム
350円
期間限定:
4月（詳細日未定）
～10月末頃



ルルドの洞窟

修道院の裏山にある「ルルドの洞窟」は、正門から徒歩約30分の場所にあり、展望台からは修道院を裏から眺めたり、津軽海峡を見下ろすことができます。



トラピスト修道院前 並木道



トラピスト修道院へと続く道は、レンガ風の舗装が施されたスギとポプラの並木道で、静寂な空間と牧歌的な風景を楽しめます。12月24日のクリスマスイブには、並木道をキャンドルで幻想的に灯すイベントも開催。

三木露風の詩碑

童謡「赤とんぼ」の詩は、大正時代の4年間、修道院の文学講師を務め、トラピストの丘に住んでいた三木露風によって作られました。



桜並木の散策も夜桜見物も 北斗桜回廊

ライトアップ期間　5月2日（土）～17日（日）※開花状況により日程変更あり



大野川沿い桜並木

ソメイヨシノを中心とした300mの桜並木は、1959年（昭和34年）、当時の皇太子殿下のご成婚を記念して植樹。（北斗市本町）

南北バス「大野農業高校通」より 徒歩5分

法亀寺（ほうきじ）しだれ桜

法亀寺の境内にある樹齢300年といわれる「しだれ桜」は、北海道内最大級。地面にのびる枝いっぱいに見事な花が咲き誇ります。（北斗市向野）

南北バス「大野農業高校通」より 徒歩1分





松前藩戸切地陣屋跡（へきりちじんや）桜のトンネル

道道96号線から陣屋跡正門へと続く800mの桜のトンネル。ライトアップされた桜越しに見える夜景は絶景。（北斗市野崎）

南北バス「清川陣屋」より 徒歩10分

清川千本桜

北斗中央IC付近から松前藩戸切地陣屋跡入口付近まで、約1.8km続く、エゾヤマザクラとソメイヨシノを合わせた千本桜。

北斗市中野～清川（道道96号線沿い）





松前藩戸切地陣屋跡

箱館戦争で自焼、悲運の四稜郭

1855年、蝦夷地防衛強化のため幕府が松前藩に構築させた陣屋で、清川陣屋などと呼ばれていました。1868年の箱館戦争で自焼放棄され、現在は土台をもとに平面復元されています。1965年、国の史跡となった折に「松前藩戸切地陣屋跡」の名称になりました。

■住所／北斗市野崎
■TEL／0138-73-3111（北斗市観光課）
■営業時間／通年開放
■入場料／無料





■アクセス／JR清川口駅より4.5㎞ 徒歩70分
北斗南北連絡バス「清川陣屋」下車700m 徒歩10分

ホッキしゅうまい

特産品から生まれるしゅうまい、うまい

北斗市を代表する特産物ホッキ貝を使用し、保存料は一切使用せずに1個1個手作りで造ったしゅうまい。他にも地元の素材を使ったしゅうまいをご用意しております。お土産にも最適です。



ホッキしゅうまい 1,296円（8個入）

ホッキしゅうまいの「華隆」（かりゅう）
■住所／北斗市飯生3丁目2番12号
■TEL／0138-73-2136
■営業時間／9:00～18:30
■定休日／日曜日



■アクセス／JR上磯駅より200m 徒歩3分
函館バス停「上磯駅前通」下車350m 徒歩5分

モデルコース 松前藩戸切地陣屋（へきりちじんや）を訪ねる旅（平日のみ）

※土日祝は時刻が変わりますので、このコースを周遊できません。

出発 **湯の川温泉**
↓ 市電 ⑤湯の川温泉▶函館駅前
函館駅 11:07発
↓ JR普通列車 江差線 上磯行き
11:37着 **上磯駅**
↓
昼食 12:39発
↓ バス※ ⑩北斗南北連絡バス 上磯駅前▶清川陣屋
12:57着 **清川陣屋**
↓ 徒歩
松前藩戸切地陣屋跡 見学（約1時間）
↓ 徒歩
清川陣屋 14:16発
↓ バス ⑪北斗南北連絡バス 清川陣屋▶上磯駅前
14:34着 **上磯駅** 14:40発
↓ JR普通列車 江差線 函館行き
15:10着 **函館駅**
↓ 市電 ①函館駅前▶湯の川温泉
湯の川温泉

※北斗南北連絡バスは11月にダイヤ改正がある場合がございますので、時刻などご確認ください。

※2ページの時刻表と合わせてご覧ください。



昼食は、喫茶店「ポパイ&オリーブ」のホッキカレー（900円）がオススメ!



紅葉の季節には、春と秋に咲く珍しい「ジュウガツザクラ」も見られます。



七飯町

四季それぞれに旬がある!

自然の宝庫・大沼国定公園と
牧歌的な田園風景が調和する七飯町。
北海道新幹線開業時には
総合車両基地のまちとしても機能します。



七飯町アクセス情報

◎函館駅前～七飯役場通(バスで約40分)
◎七飯役場通～大沼公園(バスで約23分)
◎函館～大沼公園
(JR普通列車で約43分)
(特急列車で約21分)
◎函館～七飯(JRで約20分)



七飯町城岱牧場

大野平野を一望できる風光明媚な牧場で、道路沿いの展望台からは日中はすばらしい自然の景観、夜間には城岱から宝石をちりばめたような函館の夜景を楽しむことができます。

■TEL／0138-65-2517
(七飯町経済部商工観光課観光係)

北海道昆布館

美味しい昆布たちと、コンブミュージアム

昆布を使ったいろいろな商品を販売している昆布の専門店。館内には昆布に関する展示資料もあります。



■住所／七飯町字峠下32-1
■TEL／0138-66-2000
■営業時間／9:00～17:00

七飯町歴史館

古文書に視る、洋式農業発祥の所以

七飯町歴史館では、日本における洋式農業発祥の地と言われる所以や明治期に近代農業技術の指導センターの宅割を果たした七重官園のあらましをジオラマや文書などで紹介しています。また官園職員の迫田喜二が残した迫田家文書には、エドウィン・ダンら外国人教師の口述を記した筆記録も含まれ、貴重な資料としてマチの第1号文化財に指定されています。

■住所／亀田郡七飯町本町6丁目1番3号
■TEL／0138-66-2181
■営業時間／9:00～17:00
■定休日／年末年始(12月31日～1月5日)
■入場料／無料
■アクセス／
JR七飯駅より
徒歩約20分
車で7分

七飯町歴史館

はこだてわいん葡萄館本店



駒ヶ岳山麓に葡萄畑、時は昭和4年

1929年、駒ヶ岳山麓に葡萄果樹園が設置され、その2年後から函館ワインのルーツである小原商店で葡萄酒醸造が始まり、本格的にワイン造りが開始されました。葡萄館では様々なワインの試飲を楽しむことができます。

■住所／亀田郡七飯町字上藤城11
■TEL／0138-65-8170
■営業時間／10:00～18:00(通年)
■定休日／無休(年末年始を除く)
■入場料／無料(無料試飲/工場施設見学 要予約)
■アクセス／函館駅前よりバスで約37分
「上藤城」下車 七飯駅より車で約5分



「ガルトネル」という名のワイン

江戸時代後期から明治初期にかけて現在の七飯町で日本初の西洋農法に取り組んだドイツ人、R.ガルトネル。りんごやぶどうを栽培、日本のワインの歴史を物語るワインの名称です。ガルトネルワインのお求めは、「はこだてわいん」でどうぞ。

はこだてわいん葡萄館本店

ショッピング情報

ニヤマ温泉「あじさいの湯」



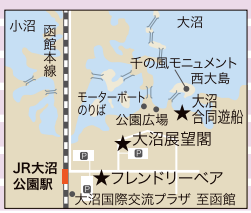


JR仁山駅から徒歩30秒という好立地にあるログハウス風の温泉。内風呂・サウナ・水風呂・露天風呂が完備されていて、源泉かけ流しのお湯をゆったりと楽しめます。宿泊施設やスキー場が併設されていて、シーズンになると多くの方でにぎわいます。

【泉質:単純温泉(低張性弱アルカリ性温泉)】
■住所／亀田郡七飯町字仁山670
■TEL／0138-65-9000
■営業時間／10:00～21:00
■定休日／火曜日
■通常料金／大人380円、シルバー(65歳以上)280円、子ども(小学生以下)100円、3歳以下無料
■アクセス／JR函館駅から仁山駅まで普通列車で33分

自然を楽しむ体験メニューが盛りだくさん!

秀峰・駒ヶ岳を背景に3つの沼がそろう大沼国定公園。絵画のように美しい景観の中で、思いっきりリゾート気分を満喫してみませんか。





遊覧船ボート

北海道屈指の景勝地、大沼の湖上を遊覧船やボートで楽しめます。夏は爽快感満点のモーターボート、冬は氷上スノーモビルなども体験できます。

〈大沼合同遊船〉
■七飯町大沼1023-1
■TEL／0138-67-2229
■営業時間／8:00～17:00
(7、8月は18:00まで)

レンタサイクル

雄大な駒ヶ岳を望みながら、のんびり大沼を1周(約14km)。爽やかな木漏れ日や風の中を、快適にサイクリングが楽しめます。



〈フレンドリーベア〉
■七飯町字大沼町215
■TEL／0138-67-2194
■営業時間／9:00～17:00
■不定休

大沼公園まるかじりプラン

「大沼湖畔バーベキュー」と「体験プログラム」がセットになったお得なプラン。日本新三景に選ばれた景観を眺めながら新鮮な地元食材のバーベキューをお楽しみいただけます。秋、冬は、「七飯町特製スープ」と「体験プログラム」がセットになったプランも販売します。

〈大沼国際交流プラザ〉
■七飯町字大沼町85-15
■TEL／0138-67-2170
■営業時間／8:30～17:30

大沼公園エリアとっておき観光プラン





果物狩り

近代農業発祥の地である七飯町では、農薬や化学肥料の使用を抑えた安全・安心で美味しい果物づくりに取り組んでいて、6月から11月頃にかけて果物狩りをお楽しみいただけます。

〈七飯町経済部商工観光課観光係〉
■TEL／0138-65-2517

果物狩り

七飯町



大沼国定公園

大沼は、昭和33年7月に国定公園に指定されています。名曲「千の風になって」はこの地に縁の深い新井満さんがこの素晴らしい自然景観を全国の人々に知って欲しい、そして、いつまでも後世に伝えることが大切だとメッセージを残しています。湖面に映る駒ヶ岳と共に、千の風を感じてください。

■アクセス／JR函館駅から
◎車で28km、約40分
（函館新道、国道5号線経由）
◎函館バス「大沼公園経由鹿部行き」で函館駅前から大沼公園まで約60分
◎JR大沼公園駅まで特急「北斗」、「スーパー北斗」で約20分、普通列車で約50分

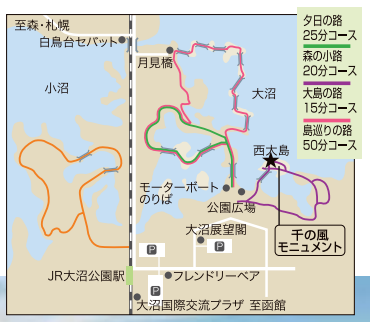
大沼国定公園



名曲“千の風になって”誕生の湖



西大島の北東に設置された「千の風」モニュメント



モデルコース 大沼国定公園の自然と七飯の食 満喫の旅

出発 **湯の川温泉**
↓ 市電 ⑤湯の川温泉▶函館駅前
函館駅 10:49発
↓ JR普通列車 函館本線 森行き
11:36着 **大沼公園駅**
↓ 徒歩
大沼合同遊船
↓ 徒歩
昼食
ターブル・ドゥ・リバージュまたはWALD（バルト）の洋食で七飯の食を満喫!
↓ 徒歩
フレンドリーベア
↓ 自転車
山川牧場自然牛乳
新鮮なソフトクリームと牛乳を堪能
↓ 自転車
大沼公園駅 16:53発
↓ JR普通列車 函館本線 大沼行き
16:55着 **大沼** 17:01発
↓ JR普通列車 函館本線 函館行き
17:39着 **函館駅**
↓ 市電 ①函館駅前▶湯の川温泉
湯の川温泉

※2ページの時刻表と合わせてご覧ください。



遊覧船または貸ボートで大沼の自然満喫!



自転車を借りて、大沼周辺サイクリング



鹿部町

海と、いで湯と、グルメの町。

噴火湾や太平洋の海の幸に恵まれた
漁業の町とともに道南有数の温泉の町・鹿部町。
噴き出す間歇泉は、地球の息吹を伝える
日本全国でも珍しい絶景です。



鹿部町アクセス情報

◎鹿部駅前～鹿部出張所
（バスで約17分）
◎大沼公園～鹿部出張所
（バスで約31分）
◎函館～鹿部（JRで約1時間）

しかべ間歇泉公園 ※平成28年3月 リニューアルオープン

北海道のイエローストーン

間歇泉とは周期的に地面から噴き出す温泉のこと。日本国内では大分県の別府温泉や宮城県の鬼首温泉、吹上温泉など数えるほどしかありません。しかべ間歇泉は大正13年、温泉を掘っている時に偶然見つかったもの。自然の力だけで約103度の熱湯を最高15m以上、約10分間隔で45秒ほど噴き上げます。間歇泉のお湯を利用した足湯など、施設も充実しています。







住　　所／茅部郡鹿部町字鹿部18-1
T　E　L／01372-7-5655
営業時間／夏季（5～10月）8:30～18:00
　　冬季（11～4月）9:00～17:00
定 休 日／（4～10月）無休、（11～3月）毎月第4
　　月曜日（祝日が月曜日にあたるときは翌々日）、
　　年末年始（12/31～1/5）
入 場 料／大人300円、小中学生200円
アクセス／JR鹿部駅下車、函館バスで「鹿部出張所前」
　　バス停下車　徒歩15分
　　南茅部方面からは「鹿部築港前」バス停下車　徒歩3分
　　http://www.shikabe.jp/skk/

毎月第2土曜のお昼はわくサタ!!
しかべ間歇泉 わくわくサタデー!!

ライブステージや参加体験型アトラクションに、特産品の試食など、月替わりの楽しいイベントが開催されます。また、飲食店の割引などの特典もあります。



■日時／毎月第2土曜日
　11:30～13:30
■場所／しかべ間歇泉公園
■観覧無料（要入園料、15名以上割引）
主催／鹿部町役場観光商工課
TEL／01372-7-5293

浜のかあさん 地元料理体験



鹿部で水揚げされる旬の海産物を使った、鹿部ならではの家庭料理をつくってみませんか。作った料理は、浜のかあさんたちと一緒にお召し上がりいただけます。「浜のかあさん」たちとの交流をぜひお楽しみください。

ご予約・お問い合わせ／
　鹿部町役場観光商工課
TEL／01372-7-5293

GOURMET in SHIKABE



自慢の味は
間歇泉に
負けません!

大寿し

旬の近海物を揃えた、大きなネタが嬉しい「極上鮨」はお店の一番人気。サービスの吸い物にも味わい深い旬の魚を使用しています。事前に予約すると予算に合わせて刺身や鍋物のコースも楽しめます。

■住所／茅部郡鹿部町字鹿部118
■TEL／01372-7-2252
■営業時間／16:00～22:00
■定休日／毎週月曜日
■アクセス／JR鹿部駅下車、函館バスで「鹿部出張所前」バス停下車 徒歩5分
南茅部方面からは「渡島信金前」バス停下車 徒歩3分



鹿部・食とうまいもの館

ホタテやスケソウダラなどで有名な鹿部町には、たくさんの水産加工会社があります。その製品を一堂に揃え、地元の商工会が運営。各社が工夫を凝らした自慢の味を気軽に求めることができます。

■場所／しかべ間歇泉公園向かい駐車場内
（専用携帯 090-9523-3560）
■営業時間／8:30～17:30（5～10月）
　9:00～17:00（11～4月）
■定休日／（4～10月）無休、（11～3月）毎月第4月曜日（祝日が月曜日にあたるときは翌々日）、年末年始（1/31～1/5）
■アクセス／JR鹿部駅下車、函館バスで「鹿部出張所前」バス停下車 徒歩15分
南茅部方面からは「鹿部築港前」バス停下車 徒歩3分







地元の漁師
が認める
お寿司屋さん

ひょうたん沼公園

ひょうたん型の沼を中心にした公園。四季折々の花々や飛来する水鳥を眺めながら一周できる散策路があります。沼越しの駒ヶ岳は一見の価値あり!

住　所／茅部郡鹿部町字本別

鹿部公園

川遊びやアスレチックなどで親しまれていますが、隠れたお花見スポットでもあります。芝生で寛ぎながら、咲き誇る約300本の桜を楽しめます。

住　所／茅部郡鹿部町字鹿部



鹿部町





第1弾 鹿部たらこラーメン 850円

太田食堂・鮨政

鹿部町の特産品「鹿部たらこ」を使用した新ご当地グルメ「鹿部たらこラーメン」。具材は鹿部産にこだわり、昆布を練り込んだ麺を使用。たらこの旨味がスープに深みを添えています。また第2弾「鹿部たらこ天丼」も新登場。こちらもぜひお試しを。

鹿部商工会青年部と太田食堂共同開発

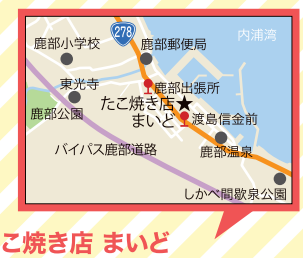
■住所／茅部郡鹿部町字鹿部76
■TEL／01372-7-2035
■営業時間／11:00～20:00
■定休日／毎週火曜日
■アクセス／JR鹿部駅下車、函館バスで「鹿部出張所前」バス停下車 徒歩5分
南茅部方面からは「渡島信金前」バス停下車 徒歩1分





鹿部町・新ご当地グルメ

第2弾 鹿部たらこ天丼 950円



たこ焼き店 まいど

鹿部のタコを使ったたこ焼きで、外はカリカリ、中はトロトロに仕上がっています。焼き上がりに時間がかかるので、事前の電話注文がおすすめです。

■住所／茅部郡鹿部町字鹿部118-35
■営業時間／12:00～18:30頃
■定休日／毎週火・水曜日
■TEL／090-5092-1385



たこ焼（7個入）200円
（14個入）400円

モデルコース 心も体もお腹も満足！鹿部巡り

出発 湯の川温泉 湯川温泉電停前 バス停 10:53発

↓ バス ⑬鉄山・蛾眉野・川汲線 ▶鹿部海岸線 鹿部出張所行き

12:18着 渡島信金前 バス停

↓ 徒歩

12:20着 太田食堂 昼食 ご当地グルメ（たらこ天丼、たらこラーメン） 13:20発

↓ 徒歩

13:40着 鹿部公園 14:00発

↓ 徒歩 せせらぎ散歩道や鹿部漁港をゆっくり散策しながら

14:50着 しかべ間歇泉公園 鹿部・食とうまいもの館 15:50発

↓ 徒歩

16:00着 鹿の湯（温泉に入浴） 17:00発

↓ 徒歩

17:10着 鹿部出張所 バス停 17:17発

↓ バス ⑭七飯経由鹿部線▶函館バスセンター行き

18:48着 函館駅前 バス停 函館駅前 電停 18:59発

↓ 市電 ①湯の川行き

19:29着 湯の川温泉 電停 湯の川温泉



四季折々の花や草木を楽しむことができます。



鹿部漁港からは、天気が良ければ船越しに絶景の駒ヶ岳がご覧いただけます。



※2ページの時刻表と合わせてご覧ください。

※パンフレット掲載の写真・画像はイメージです。※本パンフレットに掲載の情報は平成27年3月1日現在のものです。交通機関等の時刻、施設等の料金・営業時間・定休日等は変更となる場合がありますので事前にお確かめください。

森町



貴重な史跡と大自然を満喫。

幕末時代、榎本武揚や土方歳三が新天地を求めて上陸した地として名を留める森町。
開設から100年を迎えた青葉ヶ丘公園、樹齢200年を超える栗の老木など歴史ロマンにふれられる町です。

森町アクセス情報

◎函館駅前～森駅前
（バスで約1時間24分）
◎七飯役場通～森駅前
（バスで約51分）
◎函館～森
（JR普通列車で約1時間15分）
（JR特急列車で約37分）

駒ヶ岳

渡島富士などと呼ばれて親しまれる北海道駒ヶ岳は、渡島半島のランドマーク。森町、鹿部町、七飯町にまたがり砂原岳1,113mと剣ヶ峯1,131mの二つの峰からなっています。



渡島半島のランドマーク、蝦夷の駒ヶ岳を満喫

■住所／茅部郡森町字駒ヶ岳
■TEL／01374-2-2181
■アクセス／JR赤井川駅から入口ゲート徒歩約3.0km/
函館バス赤井川停留所 徒歩約3.5km

登山情報

6合目（車乗り入れ可）から約1時間ほどで馬ノ背まで登山ができます。
馬ノ背からの絶景をお楽しみください。
★登山に関する詳細は、森町公式ホームページでご確認ください。
http://www.town.hokkaido-mori.lg.jp

グリーンピア大沼

駒ヶ岳を背景に、屋内・外のアクティビティ、天然温泉が揃ったリゾートホテルの日帰り入浴

■グリーンピア大沼（温泉保養館 ほっとぴあ）
■住所／茅部郡森町字赤井川229
■TEL／01374-5-2277
■営業時間／温泉6:00～9:00（受付8:00迄）
11:00～21:00（受付20:00迄）
■入浴料／大人500円、子供250円
■アクセス／JR大沼公園駅から車で約15分
http://www.gp-onuma.com/



駒ヶ峯温泉ちゃっぷ林館



駒ヶ岳を望みながらの露天風呂はいかが?地場産の韃靼そばや、野菜の直売所も人気。

■住所／茅部郡森町字駒ヶ岳657-16
■TEL／01374-5-2880
■営業時間／10:00～21:00（無休）
■日帰り入湯料金／
大人（高校生以上）430円
大人（中学生・65歳以上）380円
中人（小学生）220円
小人（小学生未満）110円
■アクセス／JR赤井川駅から徒歩約20分

GOURMET in MORI

ニチレイフーズ森工場

1923年関東大震災を救った冷凍魚

1920（大正9）年、我が国最初となる最新設備の冷凍食品工場を建てたことから“冷凍事業発祥の地”として、現在の工場入り口には記念碑もあり、日本初の木炭ガスエンジンを使った冷凍機械も大切に保存されています。道産のじゃがいもにこだわったコロッケの製造過程を見学・試食して楽しむことができます。



工場の入り口にある冷凍事業発祥の地碑と機械

■住所／茅部郡森町字港町34
■TEL／01374-2-2018
■営業時間／8:30～17:00
■定休日／土・日・祝日
■入場料／無料
■定員／1名以上（要予約）



噴火湾の海の幸「鮨」

ひと手間かけた粒選りの味を堪能

新鮮な地物の魚を中心に、ひと手間かけたお鮨が味わえる有名店。ランチも営業しており、気軽に本格的な味を楽しめます。



おおね田

■住所／茅部郡森町字本町174-11
■TEL／01374-2-2823
■営業時間／12:00～14:00（L.O.13:30）
17:00～22:00（L.O.21:00）
■定休日／火曜日
■アクセス／JR森駅より徒歩3分

大衆割烹 やなぎ

食べる水族館、活魚を見ながら舌鼓

前浜で捕れた魚介類を鮮度と旬にこだわり、お安く提供してくれます。目の前を泳ぐ活魚を刺身から煮魚、創作料理まで幅広いメニューで楽しめます。地元住民から愛される大衆割烹です。



◎オススメメニュー／お客様の目の前で焼く「つぶ焼き」864円

大衆割烹 やなぎ

■住所／茅部郡森町字御幸町6-3
■TEL／01374-2-4198
■営業時間／17:00～24:00（L.O.22:30）
■定休日／不定休
■アクセス／JR森駅より徒歩5分



いかめし
650円

いかめし

元祖森のいかめし

噴火湾の海の幸を使った加工品は豊富にありますが、全国駅弁ランキングトップのいかめしは森町が発祥の地。生のイカの中にうるち米と餅米のブレンドを詰め、特製だし汁で炊きあげる地元ならではの伝統の味。

（株）いかめし阿部商店

■住所／茅部郡森町字御幸町112
■TEL／01374-2-2256

柴田商店（いかめし阿部商店直売所）

■住所／茅部郡森町字本町32（森駅前）
■TEL／01374-2-2797
■販売時間／9:00～売切まで（不定休）

道の駅つど～る・プラザ・さわら

噴火湾を目と舌でぞんぶんに堪能!

駒ヶ岳と内浦湾（噴火湾）が一望できる展望台があります。特産のブルーベリーと濃厚な駒ヶ岳牛乳を使用したソフトクリーム（4～11月）や、特産のホタテをたっぷり使用した「さわらの帆立めし」も40食限定で販売しています。

道の駅 YOU・遊・もり

オニウシ公園に隣接する「道の駅」YOU・遊・もりは、噴火湾を一望できる屋上ラウンジや森町の山海の幸を使ったメニューを味わえる2階展望ラウンジがあります。

ここだけの固有種も
樹齢100年の名木も。森町の桜。

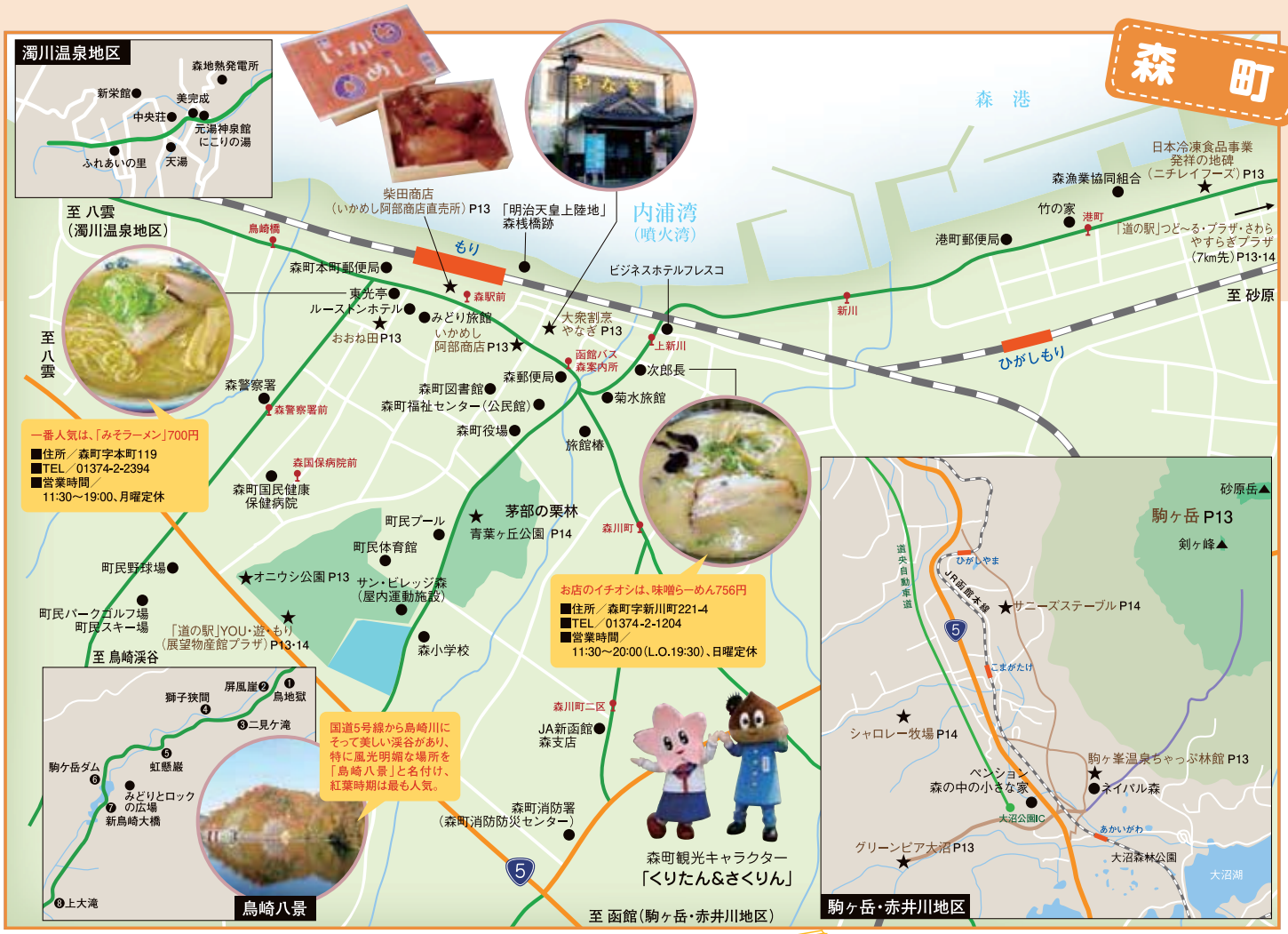
オニウシ公園

日本の代表種ソメイヨシノはもちろん、この公園でしか見ることができない「駒見桜」や「堀井緋桜」も格別の美しさ。桜一色になる春は圧巻です。

■茅部郡森町字上台町326-18



森町





ブルーベリーソフト
300円



さわらの帆立めし
420円

■住所／茅部郡森町字砂原2丁目358-1
■TEL／01374-8-2828
■営業時間／9:00〜17:00
■定休日／12/30午後〜1/5
■アクセス／JR渡島砂原駅より徒歩15分



ながつか丼　850円
白身魚のながつか
(「わらづか」ともいう)を
カリッと揚げ、たっぷりの
タレ・長ネギ・のりをかけた
ボリューム満点の丼。
地場食材にこだわっている。

■住所／茅部郡森町字上台町326-18
■TEL／01374-2-4886
■営業時間／9:00〜17:30(3/21〜10/20)、
9:00〜17:00(10/21〜3/20)、
9:00〜12:00(12/30)
■定休日／年末年始(12/30午後〜1/3)
■アクセス／JR森駅より徒歩15分

乗馬(ホーストレッキング)

大自然の風を感じて、ライドオン!

1年を通じて乗馬が楽しめます!駒ヶ岳山麓をゆったり散策できます。



【茅部郡森町の駒ヶ岳・赤井川地区】
※JR駒ヶ岳駅・大沼公園駅から送迎有り、詳しくは下記にお問い合せください。

サニーズ ステーブル
■住所／駒ヶ岳95-23
■TEL／01374-5-2106

シャロレー牧場
■住所／駒ヶ岳469
■TEL／080-6065-3331

モデルコース
大沼公園と秘湯・濁川温泉&森町グルメの旅

出発
函館駅 8:18発
↓ JR普通列車 函館本線 長万部行き
9:08着 **大沼公園駅**
↓ 無料送迎(約15分)
駒ヶ岳・赤井川地区乗馬施設
●ホーストレッキング(約2時間)
↓ 無料送迎(約15分)
大沼公園駅 11:36発
↓ JR普通列車 函館本線 森行き
12:14着 **森駅**
昼食 おおね田(徒歩約3分) 13:42発
↓ バス 濁川線 三岱入口行き
三岱入口(バス停留所)
↓
濁川温泉 宿泊
トマトジュースやトマトピューレなどお土産を購入!
↓
三岱入口(バス停留所) 14:15発
↓ バス 濁川線 森出張所行き
14:46着 **森駅**
昼食 東光亭(徒歩約1分)
町内観光
夕食 大衆割烹やなぎ(徒歩約5分) 19:57発
↓ JR普通列車 函館本線 函館行き
21:19着 **函館駅**

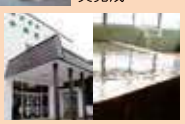
※2ページの時刻表と合わせてご覧ください。



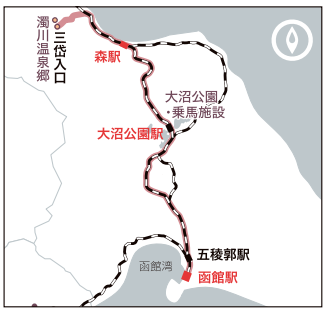
濁川温泉郷
江戸時代の湯治場として栄えた濁川温泉郷は、6つの個性的な温泉施設があり、泉質が全て異なる特徴をもっています。歴史ある秘湯で、比べて分かる泉質の違いに安らいでみませんか。



美完成



中央荘





青葉ヶ丘公園

樹齢100年を越える古木や固有種を含む桜は約1,000本。照明が灯る夜、夢のような光景が広がります。恒例の「もりまち桜まつり」もおすすめです。

■茅部郡森町字清澄町12



はこだて旅するパスポート&フリーパス

■ご利用期間：平成28年3月25日（金）まで
■発売期間：平成28年3月24日（木）まで
■有効期間：2日間
■おねだん：大人 3,080円　こども 1,540円

フリーエリアのご案内

ＪＲ
函館本線の函館～森間と江差線の五稜郭～渡島当別間の普通列車普通車自由席

※特急列車をご利用の場合は、別途特急券が必要です。
※フリーエリア外にまたがって利用する場合は、フリーエリア最外方の駅からの運賃が別途必要です。
※「はこだて旅するフリーパス（特急列車用）」ご利用の場合、上記エリア内の特急列車普通車自由席もご利用いただけます。

函館バス
函館市内全線、函館～長万部線（バスセンター～森駅前）、砂原線（森駅前～砂原東3丁目）、濁川線、七飯経由鹿部線、鹿部海岸線、鹿部駅線、下海岸線、鉄山・蛾眉野・川汲線、函館～知内線（バスセンター～当別トラピスト入口）、快速松前号（函館駅～当別駅前）、上磯線、北斗南北連絡バス

函館市電
全線

発売箇所

JR北海道の下記の駅・旅行センター 発売箇所限定

〈駅〉函館・五稜郭・桔梗（日・祝休み）・七飯・大沼・大沼公園・森・八雲・長万部・七重浜（日・祝休み）・上磯・木古内
〈旅行センター〉ツインクルプラザ函館支店

※営業時間については、JR北海道電話案内センター（011-222-7111）へお問い合わせください。

ご 案 内

●有効期間開始日の変更は、使用開始前1回に限りお取扱いします。
●「はこだて旅するパスポート」は、車内や到着駅等ではお買い求めいただけません。ご利用の際は、あらかじめ乗車前に上記の発売箇所にてお買い求めください。（窓口の営業時間外や無人駅での購入はできませんので、ご注意ください。）
●電話・インターネットでのご予約は承っていません。
●利用開始日の1ヵ月前から当日までの発売となります。

旅行会社にて「はこだて旅するフリーパス」をお買い求めになられたお客様へ

※各旅行会社にて設定している、旅行商品とセットで事前に購入いただける「はこだて旅するフリーパス（普通列車用・特急列車用）」については、JR・バス・市電いずれも「はこだて旅するパスポート」とフリーエリアが同一であるほか、特急列車用についてはJRのフリーエリア内の特急列車自由席もご利用いただけます。※特急列車指定席をご利用の場合は、別途指定席特急券が必要です。また、普通列車用で特急列車を利用することはできません。別途乗車券・特急券をお買い求めください。※「はこだて旅するフリーパス（普通列車用・特急列車用）」は各旅行会社設定の旅行商品とのセット販売限定のため、JR北海道の駅・旅行センターでお買い求めにはなれません。

北海道新幹線情報

新青森～新函館北斗間 平成28年3月26日開業



「はこだて旅するパスポート・フリーパス」特典

「はこだて旅するパスポート・フリーパス」フリーエリア内の提携13施設で（地図内の得マーク）お得なサービスを受けることができます。

函館山ロープウェイ（函館市）
ロープウェイ運賃約1割引
（詳細は施設におたずねください）
函館市元町19-7 ☎0138-23-3105
営業時間/10:00～22:00(4/25～10/15)
10:00～21:00(10/16～4/24)
（整備点検のため10月中旬より1ヶ月程運休予定）
函館駅前からロープウェイシャトルバスが運行

五稜郭タワー（函館市）
展望台チケット購入時、パス呈示1枚につきお一人様1枚、四季の五稜郭オリジナルポストカードプレゼント
函館市五稜郭町43-9 ☎0138-51-4785
営業時間/8:00～19:00(4/21～10/20)
9:00～18:00(10/21～4/20)
函館駅前から五稜郭タワーシャトルバスが運行

大沼合同遊船（七飯町）
[12月中旬まで]遊覧船、手漕ぎボートなどが100円引き
[冬季間（湖面結氷期間中）]スノーアクティビティプランが100円引き
亀田郡七飯町大沼1023-1 ☎0138-67-2229
営業時間/8:00～17:00

北島三郎記念館（函館市）
北島三郎記念館 大人入場料100円引き
函館市末広町22-11 ☎0138-26-3600
開館時間/9:00～18:00（最終入場）

しかべ間歇泉公園（鹿部町）
入園料割引 大人 300円→200円 小・中学生 200円→100円
茅部郡鹿部町字鹿部18-1 ☎01372-7-5655
開園時間/8:30～18:00(5月～10月)
9:00～17:00(11月～4月)
休園日:4月～10月期間中は無休、11月～3月期間中は第4月曜日（祝日が月曜日にあたるときは翌々日）、年末年始（12/31～1/5）

箱館奉行所（函館市）
入館料割引 大人 500円→400円 学生・生徒・児童 250円→200円
函館市五稜郭町44-3 ☎0138-51-2864
開館時間/9:00～18:00(4月～10月)
9:00～17:00(11月～3月)
休館日:年末年始（12/31～1/3）他館内整理による臨時休業

函館市縄文文化交流センター（函館市）
入館料割引 大人 300円→240円 学生・生徒・児童 150円→120円
函館市臼尻町551-1 ☎0138-25-2030
開館時間/9:00～17:00(4月～10月)
9:00～16:30(11月～3月)
休館日:毎週月曜日（祝日の場合翌日）、最終金曜日、年末年始
臨時休館あり(12/29～1/3)

旧函館区公会堂（函館市）
入館料割引 大人 300円→240円 学生・生徒・児童 150円→120円
函館市元町11-13 ☎0138-22-1001
開館時間/9:00～19:00(4月～10月)
9:00～17:00(11月～3月)
休館日:年末年始（12/31～1/3）他館内整理による休業

函館市北方民族資料館（函館市）
入館料割引 大人 300円→240円 学生・生徒・児童 150円→120円
函館市末広町21-7 ☎0138-22-4128
開館時間/9:00～19:00(4月～10月)
9:00～17:00(11月～3月)
休館日:年末年始（12/31～1/3）他館内整理による休業

函館市文学館（函館市）
入館料割引 大人 300円→240円 学生・生徒・児童 150円→120円
函館市末広町22-5 ☎0138-22-9014
開館時間/9:00～19:00(4月～10月)、9:00～17:00(11月～3月)
館内整理休館日(4/9～11、9/7・8、10/8～10、11/16～21、12/11、1/14、2/18、3/10)
年末年始（12/31～1/3）

函館市北洋資料館（函館市）
入館料割引 大人 100円→80円 学生・生徒・児童 50円→40円
函館市五稜郭町37-8 ☎0138-55-3455
開館時間/9:00～19:00(4月～10月)
9:00～17:00(11月～3月)
休館日:年末年始（12/31～1/3）他館内整理による休業

市立函館博物館（函館市）
入館料 2割引
函館市青柳町17-1 ☎0138-23-5480
開館時間/9:00～16:30(4月～10月)、9:00～16:00(11月～3月)
休館日:毎週月曜日　常設展期間中の毎月最終金曜日
祝日(※4/29、5/3～6、7/20、9/21～23、11/3は開館、月曜日が祝日の場合は火曜日も休館)
年末年始(12/29～1/3)、展示替休館(6/29～7/10、8/31～9/18、11/4～16)

市立函館博物館郷土資料館（函館市）
入館料割引 大人 100円→80円 学生・生徒・児童 50円→40円
函館市末広町19-15 ☎0138-23-3095
開館時間/9:00～16:30(4月～10月)、9:00～16:00(11月～3月)
休館日:毎週月曜日　毎月最終金曜日　5/7、9/24
祝日(※4/29、5/3～6、9/21～23、11/3は開館、月曜日が祝日の場合は火曜日も休館)
年末年始(12/29～1/3)

特典のご利用はパスポート券を呈示！

さらに！津軽海峡フェリー（函館市）
フェリー運賃・料金 2割引
函館市港町3-19-2 ☎0138-43-4545　営業時間／9:00～18:00

※「はこだて旅するパスポート」をフェリー窓口でご提示ください。
※有効期間は、パス利用開始日から7日間以内。一枚につき、1グループ（15名未満）の運賃および料金、自動車（6m未満の小型車に限る）の運賃および料金を2割引といたします。

各種お問合せ

JR（列車時刻、運賃、料金、指定席の空席案内）
JR北海道電話案内センター
（営業時間：6:30～22:00）
TEL.011-222-7111
http://www.jrhokkaido.co.jp/

函館バス
函館バス駅前案内所
（営業時間：7:30～19:00）
TEL.0138-22-8111
http://www.hotweb.or.jp/hakobus/

函館市電
函館市企業局交通部（電車担当）
（営業時間：7:00～22:00）
TEL.0138-52-1273
http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/transport/

津軽海峡フェリー
津軽海峡フェリー函館支店
（営業時間：9:00～18:00）
TEL.0138-43-4545
http://www.tsugarukaikyo.co.jp

お問合せ・お申込みは

（2015.11）

●画像提供／函館市観光公式情報サイト「はこぶら」

※パンフレット掲載の写真・画像はイメージです。※本パンフレットに掲載の情報は平成27年3月1日現在のものです。交通機関等の時刻、施設等の料金・営業時間・定休日等は変更となる場合がありますので事前にお確かめください。